
こころのまもりがみ。

kano

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

こころのまもりがみ。

【Nコード】

N16730

【作者名】

kano

【あらすじ】

私たちのこころには、ちいさなちいさな神様がいます。

一人ひとり、姿かたちや司るものが違う、自分だけの神様。

神様は「cocoon」と呼ばれ、いつもは心の中でねむっています。

ですがごく希に、cocoonが目を覚ましてしまう場合があるのです。

それは、cocoonの宿主が、何かに絶望したとき。

そんな時、神様は心の支えになろうと姿を現し、力になってくれるのです。

これは、ちいさな神様のおおきなお話。

ちょっと覗いてみませんか？

はじまり。(前書き)

ファンタジー…なのか…？

このお話には、かるーいBLやGLが含まれます。
ご注意ください。

そして、これはNOTシリアスです。
ですが笑えません。どうしましょう。

はじまり。

私は、怒っていた。

悔やんでいた。

悲しんでいた。

人を落胆させ、喜ばせ、悲しませ、人生までもが左右される、ただの紙に対してだ。

地獄の3日間。

周りは皆、そう言っていた。

それは勿論私もだ。

「……………中間テスト返却日……………」

絶望した！

ただの紙切れで人生が左右されるこの世の中、絶望した！！

…あえて言うておくが、この小説は絶望が口癖の高校教師の話ではない。

なんなのか。これは。

7点という点数が、この世の中に存在するのか？
なんなら、まだ0点を取りたかった。

とはなんなのか。

あれか？救いようのない私への同情か？

…絶望したんだ、落胆したんだ、このどうしようもない私の脳に。

はじまり。(後書き)

もう無理…

プロローグはもう私の心の中を語ったものです。

ノンフィクションです。…あ、点数は違いますよ？

さて、ここから頑張ってください！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1673o/>

こころのまもりがみ。

2010年10月14日12時03分発行